



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

甦るオートバイ

古くて乗れなくなったり、納屋に放置されたりしているオートバイを再生されている羽若町の尾崎光夫さんを訪ねました。



本田技研工業(株)に勤務されていた尾崎さんは、若い時からオートバイの修理、再生に興味を持ち、趣味として行っていました。

会社の創業者の経営交代を機に、初期生産車を展示する博物館設立の企画が発表され、スタッフとして参加されたそうです。

そこで、初代オートバイの再生スタッフとなり全国を駆け巡り、わずかに残されている本体や部品を収集し、新品同様のオートバイによみがえらせました。今でも、栃木県のホンダコレクションホールに、多くのオートバイや自動車と展示されています。

会社を定年退職してからも、趣味としてオート

バイ再生を続けており、興味ある車種の部品にも一つひとつこだわりを持ちながらネットオークションなどで購入し、十数年で30台ほどを再生されたそうです。

現在取り掛かっている作業は、知人から持ち込まれた1951年に製造されたホンダ初の4サイクルエンジン搭載バイクの再生です。当面の目標は、まずエンジンに「火を入れる」ことだそうです。点火プラグ発火装置が外されていて、部品の手配から行わなければならない、出だしから大変な難問があったようです。エンジンに「火が入った」時には知らせていただけるとのこと、とても楽しみにしています。



今は使い捨ての時代と言われていますが、古き良き時代の物を大切に使いよみがえらす作業に、男のロマンを感じました。

市民記者 豊田 康文さん

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



おやがや
大萱 宗悟 くん
令和2年5月16日生まれ

すくすく大きくなってね!



みやがわ
宮川 來奈 ちゃん
平成28年2月29日生まれ
令和2年5月28日生まれ

元気と笑顔いっぱい のびのび育ててね♡

市の人口 11月1日時点 ●総人口 49,538人 (前月比-36) ●男 24,987人 (前月比-24) ●女 24,551人 (前月比-12) ●世帯数 21,654世帯 (前月比-1)

広報かめやま

第366号 令和2年12月1日 発行：亀山市 編集：総合政策部政策課広報秘書グループ 印刷：株式会社一誠堂
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955 ホームページ <https://www.city.kameyama.mie.jp>
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性